

令和3年4月6日

地域包括ケアシステムの構築に向けての取組について

社会福祉法人上越あたご福祉会
上越あたご地域包括支援センター板倉
管理者 三井明人

このたび、上越あたご地域包括支援センター板倉におきまして、地域ケア会議を開催いたしましたので、下記の通り報告いたします。

会議名	地域ケア推進会議
開催日時	令和3年3月24日（水）13時30分～15時
開催場所	板倉区コミュニティプラザ201・202会議室
講師	・ 障がい者就労支援センターWITH センター長 村藤香織 様 「障害福祉サービスを受けるまでの流れ・手順について」 ・ 障がい者就労支援事業所 板倉ふれあい工房 管理者 秋山武司 様 「板倉区内における障害福祉サービスについて」 ・ 上越あたご地域包括支援センター三和 精神保健福祉士 河野恵子 「障害者等（ひきこもりの人を含む）への支援業務について」
テーマ	上越市及び板倉区の障害者等支援の取組について理解するとともに、障害者等が住み慣れた地域での生活を継続するために必要な支援を考える。
参加者	板倉地区民生委員児童委員 13名 居宅介護支援事業所 5事業所（介護支援専門員7名） NPO法人 常設型地域の茶の間 ねごしの里 代表 古海誠一 様 特別養護老人ホームいたくら桜園 園長 五十嵐秀一 様 上越市社会福祉協議会 板倉支所・みやじまの里 清心荘 2名 板倉区市民生活・福祉グループ福祉班 2名 上越市すこやかなくらし包括支援センター 1名 上越あたご地域包括支援センター職員 5名
開催内容	1) 各々の講師からの説明（障害者等支援について） 2) グループワーク ・ 区内で暮らす障がい者が抱える問題を共有する。 ・ その問題を解決するために必要な支援を考える。

所 感	各講師ともに実例を用いながら話をしていただいたことで、参加者の興味や関心度は高かったように感じる。グループワークでは、日頃の業務等を通じて様々な立場から経験したことや感じたことを発言してもらい、障害を抱える方々と地域との関わりの様子を知ることができた。今後も地域ケア会議等において情報交換を行い、関係者間で連携を深めていく中できめ細かい支援体制を構築して行きたい。
-----	--